紙ごみ減量四半期の状況

燃やせるごみの量は、 確実に減っています!

皆さんのご協力により、着々と高島市の可燃ごみ(燃やせるごみ) が削減されています。しかし、目標を達成するためには、さらに皆 さんの御協力が必要です。



可燃ごみ(燃やせるごみ)処理量



リサイクル広場を 開催しました

8月6日(土)に、マキノサマーカーニバ

当日は、サマーカーニバルに来たついで

にという方や「分別した紙ごみをどこに出せ

ばよいの」とお困りの方などが、日頃から集

めている紙ごみをお持ちくださいました。持

ち込んだ量に応じて粗品と交換できるとあっ

次回は、9月3日(土)に行われるたかし

ま市民まつりの会場で開催させていただきま

す。ぜひ、紙ごみを持ってお越しください。

て、リサイクル広場は大繁盛でした。

ルの駐車場の一画をお借りして「リサイクル

広場しを開催しました。

ごみ減量推進室では、各区・自治会での行政 回収から集団回収への移行を推進しています。 集団回収によって販売収入を得て、区の活動費 に充てられている事例もあります。区や自治会 でご相談いただき、ぜひ、お取り組みいただき ますようお願いします。

また、区や自治会、事業所や各種団体などを 対象に環境学習会を行っています。詳しくは、 ごみ減量推進室(625-8123) へお気軽に お問い合わせください。

これであなたも

紙ごみの分別方法や、ごみがどのように生 まれ変わっていくのかなどを学ぶ『紙ごみ分 別講座』の受講生を募集しています。

▼日時および内容

第1回

10月18日(火) 9時~ 「高島市で生まれたごみの行方」 (高島市環境センター見学)

第2回

「これであなたも紙ごみ分別名人だ」 (紙ごみの分け方)

第3回

「紙ごみの行方」 (大津板紙株式会社見学)

▼申込方法

▼申込期限 9月1日(木)~9月30日(金)

用 100円(保険料)

この事業は、全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施しています。

色の影響力にビックリ!

きらっと輝く女性のための講座



7月31日(日) に高島市女性の会連 絡協議会主催による 「きらっと輝く女性 のための講座 | が朽 木やまびこ館で開催 されました。

虹のしずく色彩心 理ティーチャーのあ わづゆきこさんを講 師に迎え、虹の7色

を基本に、色の持つ意味や色が暮らしや心に 与える影響について学びました。

参加者は、「気になる色が自分にとって必 要な色で、今の心の状態を表している」と聞 いて、驚いたり、うなずいたりしていました。

高島市女性の会連絡協議会では、これから も女性の視点で暮らしに役立つ事業を行いた いと考えておられます。

(社会教育課)

でなく子どもも巻き込まれてい消えない」というトラブルに、「アダルトサイトの請求画面だ

に、面

人だけれ

求画面を閉

り返

し表示され

#

家庭教育支援者の役割学ぶ

第1回地域家庭教育アドバイザー研修・情報交換会

7月15日(金) に第1回地域家庭 教育アドバイザー 研修・情報交換会 を安曇川公民館で 開催しました。

高島市社会教育 委員会議の小林委 員長を講師に、学 校・家庭・地域の 現状や支援者の役



割について学びました。相談事例をもとに対 応策を考えるワーキングでは、各自がこれま での経験や体験談を交えながら、積極的な意 見交換が行われました。

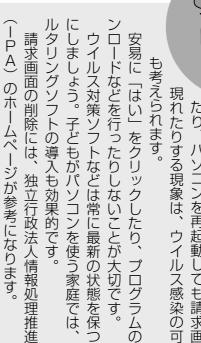
地域家庭教育アドバイザーには、現在52 人が登録されており、子育ての経験と研修で 得られた知識を生かし、家庭教育支援の各種 事業でご協力いただいています。

(社会教育課)

相談窓口から

E300





10月25日(火) 9時30分~

11月1日(火) 正午~

ごみ減量推進室へ直接お申込いただくか、 ファックス(25-8145)でお申込ください。 ※電話でのお申込はできません。

▼定

20人(定員になり次第締め切ります。)

問・聞ごみ減量推進室 ☎(25)8123

プログラムのダウ

イルス感染の

アルス感染の可能性動しても請求画面が